

# 2019年度 比較日本文化研究会 大会

## 人文社会科学の四半世紀を振り返る

—流動的な現代社会にどう対応するのか—

日時：2019年12月15日（日）13:00～17:00

場所：京都先端科学大学太秦キャンパス東館 E302教室

（住所：京都市右京区山ノ内五反田町18番地）

比較日本文化研究会の会誌『比較日本文化研究』は、次号の20号をもって休刊することになりました。会誌では、最後を飾るために、運営委員が中心となって、人文社会科学の四半世紀を振り返り、自らの研究を位置づけながら、将来の展望を示す特集となっております。

そこで2019年度の研究大会でも会誌と同じテーマとし、各分野の4名の研究者の発表と、参加者との討論会を開催したいと考えています。人文社会科学の危機が叫ばれる中、多くの研究者にご参加いただきたくご案内申し上げます。

### 研究発表

司会 橘弘文（大阪観光大）

13:00 佐々木高弘（京都先端科学大）：妖怪文化を地理学的に考える

13:30 永原順子（大阪大）：怪異伝承と水難事故との関わり  
—日本およびASEAN諸国での調査をもとに

休憩

14:30 安井真奈美（日文研）：出産・身体に関する研究を振り返る

15:00 川上郁雄（早稲田大）「移動する子ども」というフィールド

休憩

### 全体討論

16:00～17:00 司会 浮葉正親（名古屋大）

会場案内：発表会場 E302教室（東館A）



太秦キャンパスへのアクセス：JR 京都駅→地下鉄烏丸線「烏丸御池」→東西線「太秦天神川」下車→東へ徒歩3分